

主管課緊急処理用

極秘

注意

1. 本電の取扱いは慎重を期せられたい。
2. 本電の内容に関する照会は検閲班（内線2171、2174）。
3. その他本電の取扱い等に関する照会は調整班（内線3169）に連絡ありたい。

電信写

[] [] []

大 政事外外儀官
大 務務 典房
臣 秘官 審審長長

ア 経外査即 博
大 大 察位 代
使 使 研審 準 表

総 総 対 文 会 厚 情 オ
括 括 察 人 電 在 儀 警 史

外 報 官 参 報 際 内 外

文 長 審 一 二

移 長 参 政 保 对 旅 外

長 審 地 中 東
参 北 東 西

北 米 長 審 一 二 保 地

中 南 長 参 一 二

欧 審 西 ソ 洋
西 東

近 ア 参 一 二 ア ア
ア 一 一 二

経 次 総 経 途 博
長 審 経 漁 国

参 経 エ 国
安 ネ 二

参 海 審 準

経 協 長 審 政 国 開 無
参 調 技 有 理

条 長 審 条 協 規

国 長 審 政 経 人
審 軍 社

科 審 科 原

情 調 長 参 情 析 調
企 安

総 番 号 R199741

主 管

月 4日
平成 2年 10月 5日

ジョルダン 発
本 省 着

近 2

外 務 大 臣 殿

野々山 大 使

海部総理とラマダン・イラク第一副首相との会談（2の2）

第1206号 極秘 大至急

（往電第1205号分割電報）

3. これに対し、総理より以下を応答

（1）貴国（イラク）の考え方についてはこれまでも示知していたが、本日改めてその立場をお聞きした。いろいろと話したいことがあるが、時間の制約から、わが国の立場を述べたい。如何なる理由・はい景があつたとしても、武力による問題解決は容認出来ない。これは米だけではなく殆どの国々がそう主張していることを理解して欲しい。国際社会が新たなるちつ序を模さくしている時に、貴国が戦争のしかけ人とはならないとした、その気持ちを大切に、ねばり強く平和的解決に努力して欲しい。そのためには国連の諸決議に基づき、イラクのクウェイトよりの撤退、クウェイトの正統政府の復帰、全ての外国人「人質」への出国の自由の付与を行い、局面の展開を図つて欲しい。特に自由をこう束されている日本の国民は、貴国の発展にこうけんし、両国関係発展につくして来た人達であることを考えて欲しい。問題の根本的な解決のためにゆう気ある決断をして欲しい。

（2）問題が解決されれば、その後に中東の他の問題の解決のために努力することが出来る。本日、貴副首相にお御会いしたのも、問題の平和的解決、「人質」問題の解決について、貴副首相に高い次元からのゆう気ある決断をお願いしたかつたからである。副副官の対話は今後とも続けて行きたいと考える。

4. 「ラ」より以下を述べた。

（1）政治的対話を継続したいとの貴総理の言ばを大いに評価する。対話を続けることはより良い結果をもたらすものであり、如何なるレヴェル、如何なる時期であつても、平和的解決に向けての対話が行われるこ

電信写

とが重要。もし戦争になれば、中東のみならず、国際社会全体、とりわけ日本にとっては、大きな打撃を与えることになるので、何としても戦争を避けるために対話を続けて行きたい。

(2) イラクは戦争ではなく平和を欲している。もしイラクが戦争を欲していたとするならば、戦争を防止するために外国人をこゝ留する必要はなかつた訳である。

戦争を避けたいと言うのは、イラクの心からの願いであることを御理解いただきたい。

外国人こゝ留者の解放がそれ程重要であると言うならば、1800万人のイラク国民が食料がなくて困っている現実をどう思われるのか。現在の国連決議は、イラクへの食料の輸出も認めていないが、これこそまさに非人道的な行為である。

(3) クウェイト問題を解決してから他の問題を解決したらいいと言われるが、何故クウェイト問題よりパレスチナ問題、レバノン問題が後なのか。クウェイト問題の方が何故重要なのか。何故これらの問題を一しよに解決しようとならないのか。われわれアラブ・イスラム教にとつては、クウェイトよりもエルサレムの方が何百万倍も大切であるのに、何故一つのテーブルでこれらの問題を議論出来ないのであろうか。米国にとつては石油のあるクウェイトの方がエルサレムよりも重要なのであろうが、われわれにとつてはエルサレムの方が重要である。これらの疑問についても、今後の対話において話し合つて行きたい。

(4) ミッテラン大統領が言つたように、中東地域における様々な撤兵等が行われることが、重要であり、かつ公正であると思われる。今後とも貴国との対話が行われることを確認出来てよろこばしい。日本とイラクの間には大きな意見の相違があるが、湾がん危機の問題や二国間関係について対話が行われることは有意義である。

5. 最後に総理より以下を述べ、会談を了した。

わが国としても、問題の平和的解決に向けて努力したい。イラクは、国際社会の基本原則に立ち、外国人をその意しに反して出国させないと言うようなことはやめ、出来るだけ早く解放して欲しい。先に述べたように、局面の打開を図るべくゆう気を持つた決断を行つていただきたく、それによつて他の問題をも話し合うことの出来るふん囲気が作られるようになることを希望する。そのためにも高い次元から決断を行い、事態を8月2日以前にもどしていただきたい。今後とも、貴国との対話を大切にしながら、問題の平和的解決に更なる努力を致したい。

電信写

イラク、エジプト、イラン、シリア、モロッコ、イスラエル、イエメン、チュニジア、アルジェリア、GC
C (クウェイト除く)、米、仏、英、ソ連、中国、国連に転電した。お見込みにより、その他関係公館に転
電願いたい。(了)